

第10回 認知症医療介護推進会議 2021.8

国際交流プラットフォーム の構築について



公益社団法人 認知症の人と家族の会

「認知症の人と家族の会」と国際交流活動

- 1984年、国際アルツハイマー病協会 (ADI) 誕生。翌年から国際会議を開催。
- ADI国際会議は、国や地域を越えて、認知症への取り組みや研究を交流。専門家や研究者、政策担当者だけでなく、本人や家族、市民活動家などが幅広く参加している。
- 1990年から毎年、国際会議に代表団を派遣。
- 1992年、「家族の会」が正式に加盟。
- 2004年10月、第20回国際会議を日本で初めて開催。
- 2017年4月、2回目となる第32回国際会議を開催。
- 2018年から、韓国痴呆協会 (KAD) と相互交流。

日本老年医学会・認知症対策小委員会より

- Alzheimer Disease International(ADI)の受け皿となる組織の再構築について、関連学会と家族の会、当事者が集まり、組織の体制を強化することを要望する。
- 人材確保には一定のオフィスや場所が必要であり、そのために最初は公的資金が必要であると要望する。
- 具体的には、**パーマナントな組織を作っていくことが必要**であるが、そのためには、どこから資金を得るか、認知症家族の会を含めていろいろな組織の人がどの程度の会費を払うのか、ベンチャーやコンソーシアムにするのかなどについて、代表を出していただいて定期的に今後話し合うようにすることが提案された。
- 人員としては、民間や若手の力、有識者会議の委員や認知症対策専門官経験者の力をお借りする等の意見が出された。

2019年度 認知症医療介護推進会議 議事録より

＜鳥羽研二議長から提案＞

認知症の国際的な受け皿について、学会等のご議論の中でも話があったと思うが、ADIの方から日本で継続的な国際交流や意見交換に関する受け皿を作ってほしいという希望がある。

- 現在は認知症の人と家族の会の役員がその役を担ってくれているが、なかなか単独では厳しい。
- そこで、この組織の中で、特に英語が堪能な人に協力を頂きつつ、鈴木代表理事に一任して、国際的な受け皿を作りたいと思うがよろしいか。

(委員より同意)

認知症国際交流プラットフォームの構築

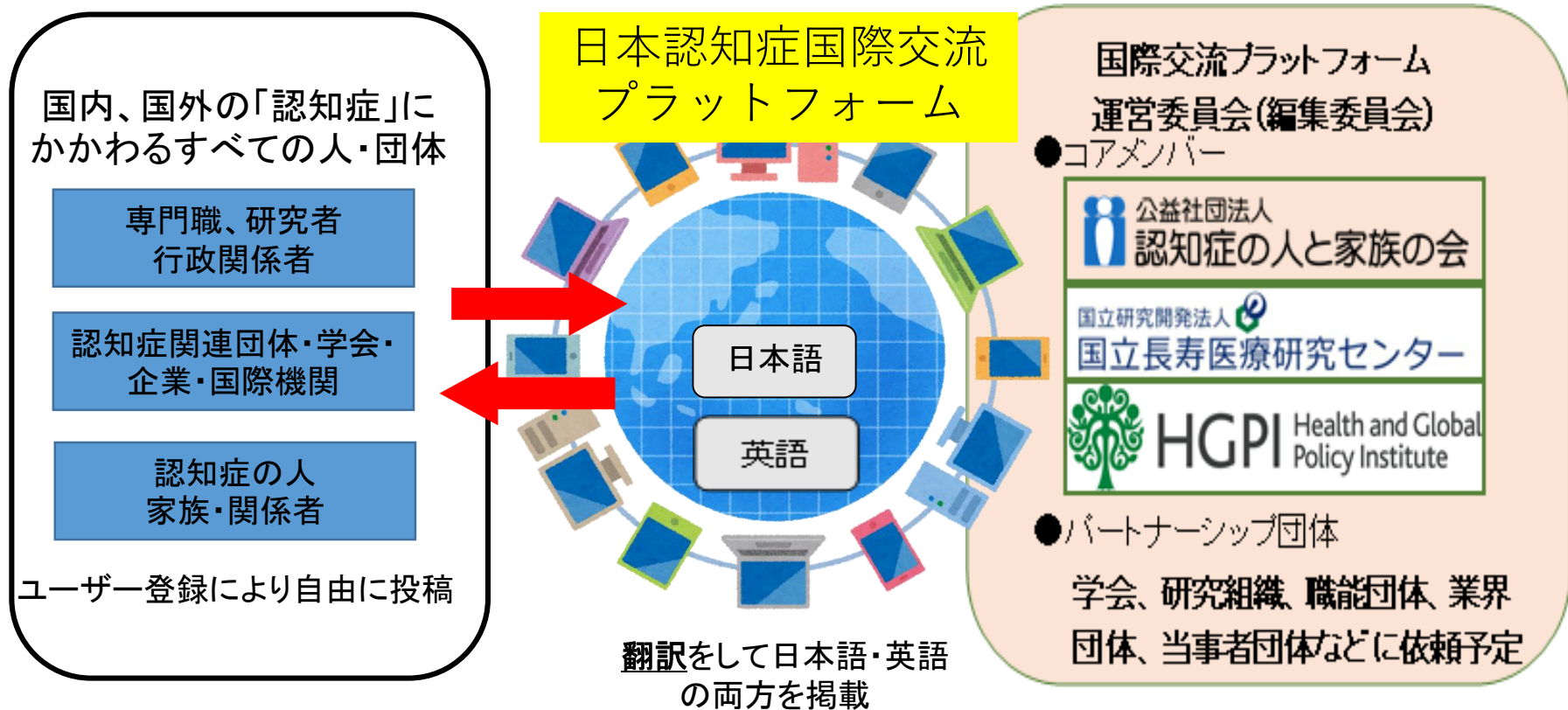
- 令和2年度および3年度の厚生労働省老人保健健康増進等事業(老健事業)に調査研究事業に応募し、受託。
- テーマ 「認知症に関する国際交流プラットフォーム構築のあり方に関する調査研究事業」(令和2年度)
「認知症に関する国際交流プラットフォーム構築および展開に関する調査研究事業」(令和3年度)
- 国立長寿医療研究センターの堀部賢太郎氏、進藤由美氏、日本医療政策機構(HGPI)の協力を得て事業を実施。

「認知症に関する国際交流プラットフォーム構築 および展開に関する調査研究事業」(令和3年度)

- **調査研究事業の概要**：認知症施策推進大綱では、「世界でも最速で高齢社会に突入した日本の経験を共有し、国際交流を促進する」とされている。認知症に関する日本の取組を国際的に発信するにあたり窓口の役割を果たす機関がないことから、同分野での国際交流は各機関において個別に行われている状況。このことから、日本の官民の取組や研究の知見を発信し、また海外から多分野にわたる情報を取り入れる窓口が必要である。
- このため、本調査研究では、①日本における国際交流プラットフォームの構築等による認知症分野での日本のプレゼンスの向上に向け、アンケート調査やプラットフォームの構築、運用に関わる者へのヒアリングなどにより、海外の状況や運用課題等について把握するとともに、②国内の関係団体、学会、研究機関等との連携強化を図るための協議会を開催して、その結果を報告書としてまとめる。③また、国際発信に有用な認知症に関する基礎資料(英文)の整理等を併せて行う。

「認知症国際交流プラットフォーム」

ウェブサイト イメージ図



認知症国際交流プラットフォーム

➤2021年3月より、国内外にむけて認知症に関する情報を発信する「日本認知症国際交流プラットフォーム」をプレオープンしました。現在は、より見やすく、使いやすいウェブサイトになるよう編集作業とシステムの調整を行っています。

➤このサイトでは

- 日本の認知症に関する情報を日本語・英語で発信する
- 海外の認知症に関する情報を日本語・英語で発信する
- 認知症にかかわる様々な人が、自由に情報を発信することを目的に運営していきます。



2021年3月より、国内外にむけて認知症に関する情報を発信する「国際交流プラットフォーム」をプレオープンいたします。

- 医学・医療
- 看護・介護
- 本人
- 介護者
- 生活・地域支援（共生）

タグ からさがす

岡山県 / # 前頭側頭型 / # 働く / # 認知症ケア / # 当事者の声 / # 早期発見 / # 静岡県 / # 長崎県 / # 石川県 / # 奈良県

投稿者 からさがす

平田知弘



NEW



編集委員会 / Editorial Office

8 Guidelines for Living with Dementia

[Dementia Friendly Communities](#)
[Family and carer](#) [Person living with dementia](#)

23/03/2021

Search by keyword

Search by category

- Uncategorized
- Medical care
- Policy
- Care
- Family and carer
- Person living with dementia
- Dementia Friendly Communities

Search by tag



認知症医療介護推進会議のみなさまへ

➤ 認知症は世界の課題

地球規模の健康課題である認知症への対応については、国際間での情報交換、協力関係が重要であり、すでに各団体で国際活動をされていることと思います。世界の国々とりわけアジアの諸国は、高齢化先進国である日本の動向に注目しており、日本の様々な取り組み、実践、研究などを世界に情報発信する必要があります。

➤ 認知症国際交流プラットフォーム構築へのご協力を

様々な分野の専門職、研究者、本人・家族、市民活動家等が自由に発信できるプラットフォーム、海外から日本の認知症について一望できるプラットフォームをめざしています。わが国における認知症医療介護の中核的団体、組織である推進会議の皆さまに、豊かな国際活動のご経験を生かして、ぜひお力添えをお願いいたします。